

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和05年09月29日

計画の名称	菰野町地域住宅計画														
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	菰野町														
計画の目標	町営住宅において、既存ストックの有効活用と住環境を向上させるため、菰野町公営住宅等長寿命化計画に基づいた改善事業を実施する。 不良住宅、空き家住宅又は空き建築物(以下、「空き家等」という。)の除却・利活用を促進し、居住環境の改善と地域活性化を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		103	A	103	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	R02末
1	当計画期間内における菰野町公営住宅等長寿命化計画の達成率を66％(H28)から77％(H29)に増加する。			
	当計画期間内における菰野町公営住宅等長寿命化計画の達成率の増加 （達成率）＝（菰野町公営住宅等長寿命化計画に定める事業実施戸数）÷（事業予定戸数）	66%	%	77%
2	空き家等の割合を100％(H28)から87％(H30)に低下させる。			
	空き家等の割合の低下 （低下率）＝（空き家等戸・棟数－除却・活用済戸・棟数）÷（空き家等戸・棟数）	100%	87%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	菰野町	直接	菰野町	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業（A - 1）	外壁改修・屋根防水、住戸内 改善、電気容量向上等、地上 デジタル放送対応設備設置	菰野町		■				8	-	策定済
	A15-002	住宅	一般	菰野町	間接	民間	-	-	住宅地区改良事業等（空 き家再生等推進事業）（A - 2）	空き家等の除却・利活用	菰野町	■	■	■			95	-	-
											小計						103		
											合計						103		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 菰野町で実施	事後評価の実施時期 令和5年9月
	公表の方法 菰野町公式ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公営住宅長寿命化計画に基づき町営住宅の長寿命化工事及び住戸改善工事を実施し、ストックの長寿命化及び住環境の向上に資することができた。 空き家等の除却を実施し、地域の居住環境を改善できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き公営住宅ストックの有効活用と適切な管理に努める。 空き家等の除却については、所有者（管理者）との協議を進め、除却数の増加に努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公営住宅長寿命化計画達成率		
	最 終 目標値	77%	
	最 終 実績値	77%	
2	空き家等の割合		
	最 終 目標値	87%	
	最 終 実績値	87%	